

5 訪問系サービスの必要見込量

サービス支給決定時の一人当たりの必要サービス量

サービス名称	サービス内容
居宅介護	居宅において食事、入浴又は排せつ等の介護を行います。
重度訪問介護	常時介護を必要とする人に対し、食事、入浴または排せつ等の介護を行います。
行動援護	行動する際に生じる危険を回避するために必要な援助や外出時の移動の支援を行います。
重度障がい者等包括支援	介護の必要程度が著しく高い方に対し、福祉サービスを包括的に提供します。
同行援護	視覚障がいにより、外出時に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、必要な援護を行います。

利用見込人数（実利用者数）

サービス体系	第4期計画					
	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	見込
居宅介護		29		32		28
重度訪問介護		0		0		0
行動援護		1		3		1
重度障がい者等包括支援		0		0		0
同行援護		1		1		1

一月当たりの利用延人数の現状と第5期最終年度の目標値の設定

北海道においても訪問系サービスの利用者数は目標値設定しておりませんので、本計画においても同様に設定しないものとし、利用者の推移のための参考として記載しています。

一月当たりの 標準的決定サービス量	平成29年度上半期 平均必要サービス量	計画作成時の 利用者数
障がい支援区分に 応じて個々に必 要とする時間数	5時間	28人
	0時間	0人
	3時間	1人
	0時間	0人
	7時間	1人

(単位：人)

サービス体系	第5期計画			平成32年度 (第5期) 目標値
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	目標値	目標値	目標値	
居宅介護	30	32	34	34
重度訪問介護	0	0	0	0
行動援護	1	1	1	1
重度障がい者等包括支援	0	0	0	0
同行援護	1	1	1	1

利用見込人数（一月当たりの利用延人数）

サービス体系	第4期計画					
	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	見込
居宅介護	160	100	160	120	160	132
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0
行動援護	50	4	50	6	50	3
重度障がい者等包括支援	0	0	0	0	0	0
同行援護	25	4	25	6	25	7

一月当たりの利用延人数の現状と第5期最終年度の目標値の設定

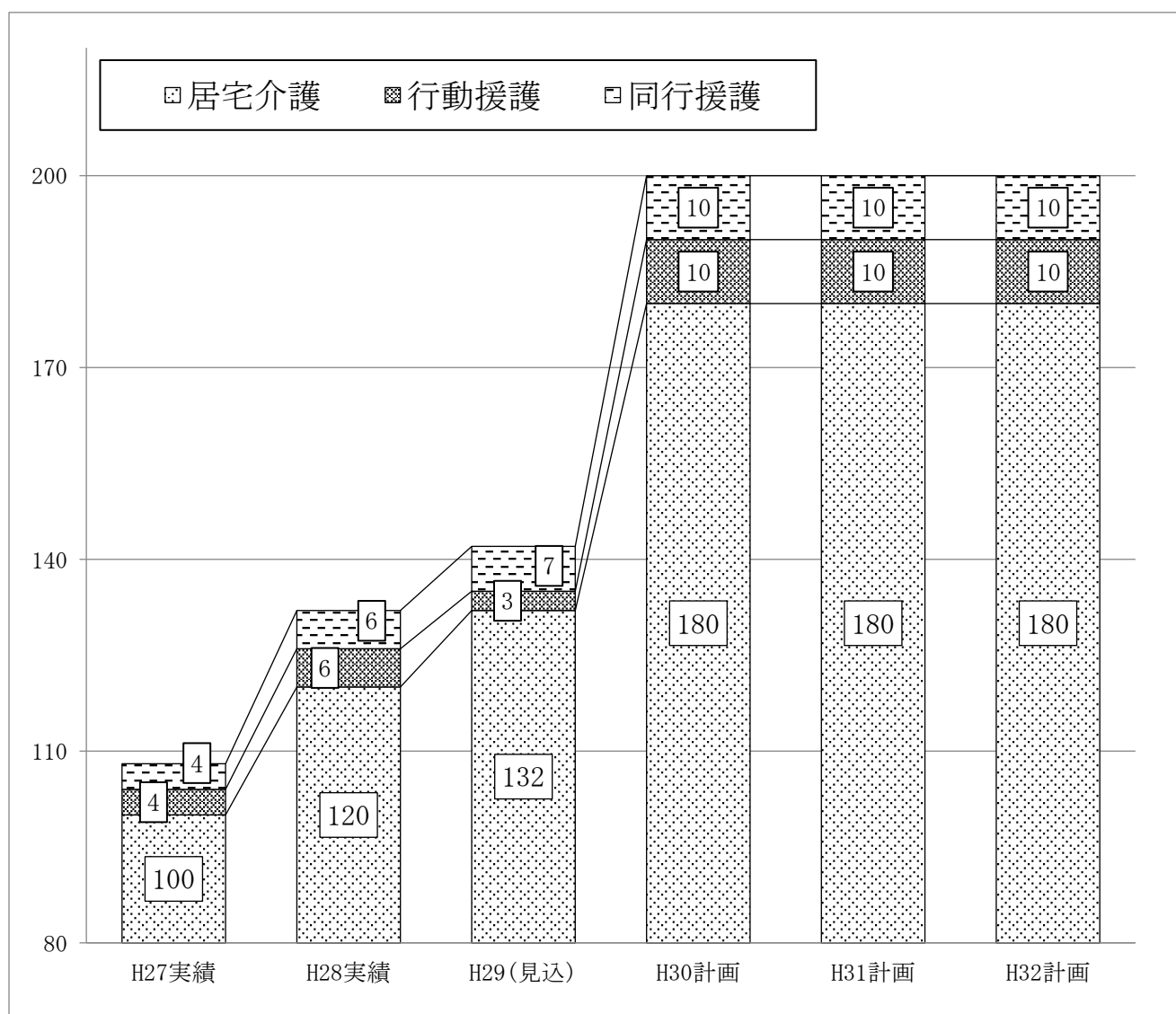
居宅介護は施設入所や死亡等により減少しましたが、基本相談支援事業所を民間企業に委託し、計画相談支援と合わせてサービス利用計画を作成することで、利用者に合わせた適正な必要サービス量が提供されることが可能となったことから、今後も利用者のニーズが増えるものと見込み、第5期計画の目標値を増加しました。

行動援護及び同行援護は市外の共同生活援助事業所で利用される方1名ずつとなっており、利用者のサービス利用計画に基づいて必要見込量を確保し、目標値の設定とします。

重度訪問介護及び重度障がい者等包括支援は利用者がいないことと、近隣で提供できる事業所がないことから目標値の設定はしないものとします。

(単位：人／月)

サービス体系	第5期計画			平成32年度 (第5期) 目標値
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	目標値	目標値	目標値	
居宅介護	180	180	180	180
重度訪問介護	0	0	0	0
行動援護	10	10	10	10
重度障がい者等包括支援	0	0	0	0
同行援護	10	10	10	10



利用見込を0とするサービス（重度訪問介護及び重度障がい者等包括支援）は表示を省略しています。